

令和5年度 第2回北栄町地域福祉推進計画推進委員会

日時 令和5年10月26日(木)
13時30分～15時30分
場所 大栄農村環境改善センター
2階 大会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1) 第2期北栄町地域福祉推進計画の改定について

①地域福祉推進計画の改定の流れ

②住民アンケートの実施について 資料 1

③自治会・団体・関係機関ヒアリングの実施について . . . 資料 2

4 連絡事項

(1) 次回委員会の開催について

《時期・内容について》

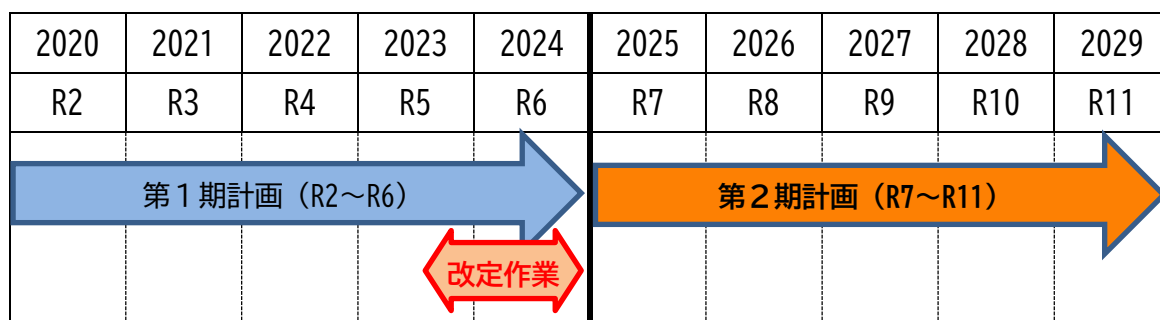
| 日 程 | 内 容 | 備 考 |
|--------|---------------|-----|
| 2月下旬予定 | ・令和5年度の進捗管理 他 | |

5 その他

6 閉 会

(1) 第2期北栄町地域福祉推進計画の改定について

北栄町地域福祉推進計画は、現在の第1期計画の期間が令和6年度までとなっており、令和7年度からの第2期計画への改定に向けて、準備を進めていきます。地域福祉推進計画の意義や方向性などの基本事項は第1期計画を踏襲しますが、第1期計画の各項目の取り組みの進捗、住民アンケート・関係機関等へのヒアリング結果を踏まえて、必要な改定を加えていきます。



①地域福祉推進計画の改定の流れ

「地域福祉推進計画」は、地域ぐるみで推進する計画です。改定に際しては第1期の策定体制と同じく、住民アンケート、自治会・団体・関係機関へのヒアリングを実施し、地域の現状と地域生活課題の洗い出しを行い、次期計画に盛り込むべき要素を探っていきます。

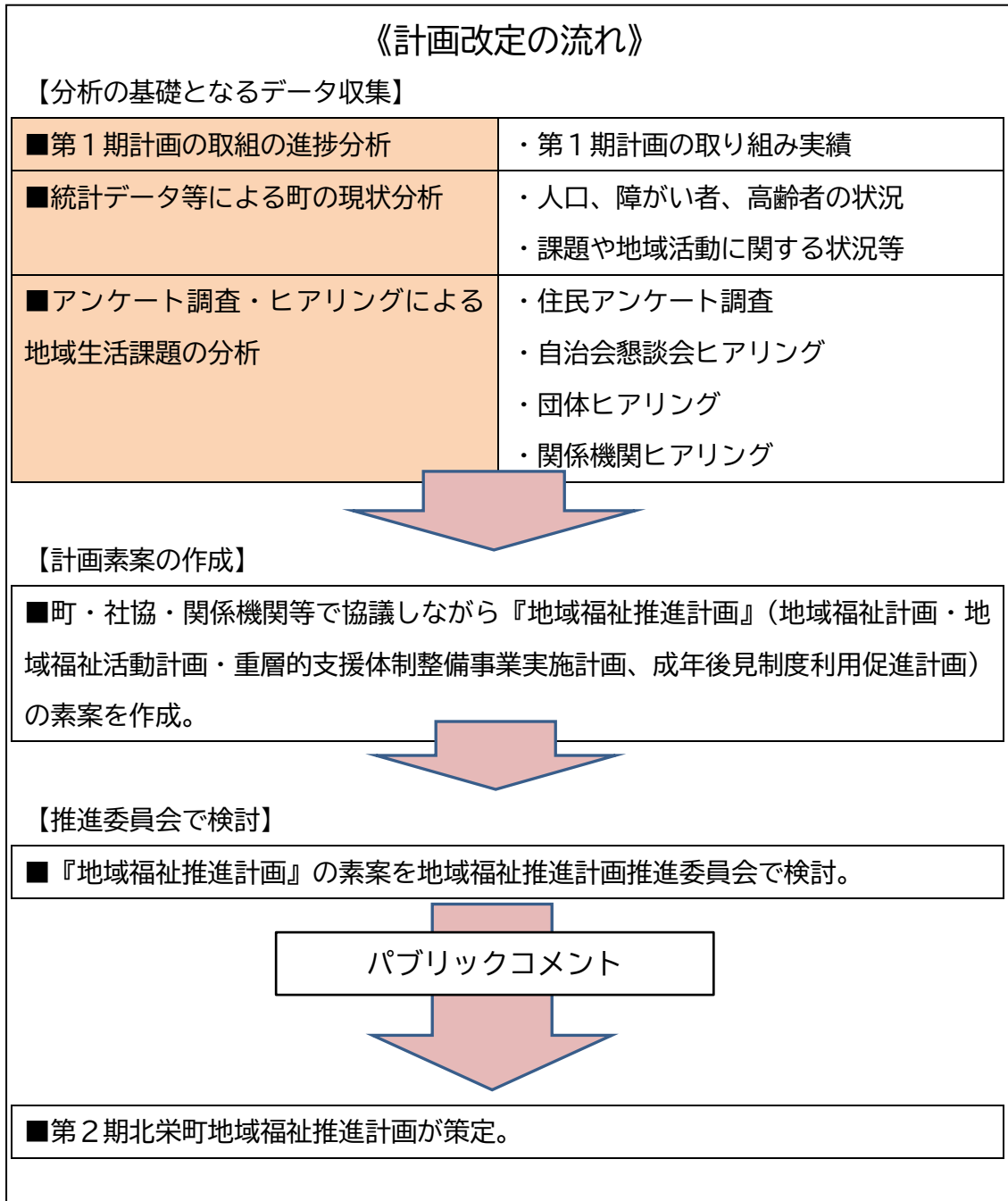
これに北栄町の統計データより、人口、障がい者、高齢者、子ども・子育て支援、生活困窮、その他地域活動に関する状況等の資料と、第1期計画で実施してきた各取り組み項目の進捗の実績を踏まえて、町・社協等の関係機関で協議し、計画素案の検討・作成を進めていきます。

『北栄町地域福祉推進計画』には、「地域福祉計画」、「地域福祉活動計画」、「重層的支援体制整備事業実施計画」、「成年後見制度利用促進計画」が内包されており、協議で作成された各計画素案は、まとめて地域福祉推進計画推進委員会に随時お諮りしていきます。

計画案が推進委員会に認められたら、パブリックコメントを経たうえで、策定となります。

(次ページ表1参照)

(表1)



②住民アンケートの実施について

・・・資料 1

■実施時期 令和5年12月～令和6年1月

■対象者 北栄町在住18歳以上 1,000人（無作為抽出）

■アンケートの設問方針

- 第1期策定時に行った住民アンケート結果との変化を測るため、条件や設問内容をあまり変えていません。
- 新規の設問は、第1期計画で新たに取り組んだものの浸透度や、保留となっていたもの、新たに取り組むべき課題に関するものとなっています。個別の地域生活課題についてはヒアリングの中でも拾い上げていく方針です。
- ページ数を7ページ（両面4ページ）に抑えています。（前回同様）
- まちづくりアンケートの結果等も共有しながら分析を進めていきます。
- オンラインアンケートの利用を検討。

③自治会・団体・関係機関ヒアリングの実施について

・・・資料 2

■実施時期 ～令和6年2月

■対象団体等

- 自治会 中北条・下北条・大誠・由良・栄各地区から1自治会で実施
- 団体 民生児童委員協議会、ボランティア団体、老人クラブ、保護司会、当事者団体（幸の会、ひまわり会、母子会）、協議体（よっしゃやらあ会）
- 関係機関 基幹相談支援センター（障害）、障害者相談支援事業所、生活困窮者自立相談支援機関、地域包括支援センター（高齢者）、居宅介護支援事業所（高齢者）、子育て世代包括支援センター、スクールソーシャルワーカー、中部ハートフルスペース（不登校・ひきこもり）、ひきこもり支援センター、地域連携室（医療）、健康推進課（保健師）、とっとり若者サポートステーション、中部成年後見支援センター（成年後見）

■ヒアリング方針

- それぞれの立場から見た福祉課題について
現在の暮らしや活動の中での困り事、将来予測される課題、地域で必要な助け合い活動などについて聞きとる。
- 暮らしたい、暮らしやすいと思える地域について
暮らしやすいと考える地域・自治会とは。今の地域で良いところ、今以上に暮らしやすくなるために良くなればと思う点などについて聞きとる。

地域福祉推進計画改定のスケジュール

| 年月 | 内 容 | |
|---------|--|--------------|
| 令和5年10月 | ・R5 第2回推進委員会 | |
| 令和5年11月 | | |
| 令和5年12月 | ・住民アンケート発送 ・自治会ヒアリング完了 | |
| 令和6年 1月 | ・住民アンケート回収 | |
| 令和6年 2月 | ・団体、関係機関ヒアリング完了 | |
| 令和6年 3月 | ・住民アンケート集計 | |
| 令和6年 4月 | <ul style="list-style-type: none"> ・集計したアンケート、ヒアリングの検討～それぞれの計画案作成。 ・計画案作成に係る町、社協他協議は随時実施。 ・推進委員会は原案提示⇒修正等、必要に応じて開催。併せてR6の進捗管理も行う。 | |
| 令和6年 5月 | | ・R6 第1回推進委員会 |
| 令和6年 6月 | | |
| 令和6年 7月 | | |
| 令和6年 8月 | | |
| 令和6年 9月 | | |
| 令和6年10月 | | |
| 令和6年11月 | | |
| 令和6年12月 | | ・R6 第〇回推進委員会 |
| 令和7年 1月 | | ・パブリックコメント |
| 令和7年 2月 | ・R6 第〇回推進委員会（パブコメを受けての修正） | |
| 令和7年 3月 | ・計画策定 | |

北栄町地域福祉推進に係るアンケート調査票

ご回答いただくあなたについておたずねします (令和5年12月1日現在)

問1 あなたの性別を教えてください。【1つだけに○】

1. 男 2. 女 3. その他

問2 年代を教えてください。【1つだけに○】

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代
4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代
7. 70歳代 8. 80歳代以上

問3 お住まいの中学校区はどちらですか。【1つだけに○】

1. 北条中校区 2. 大栄中校区

問4 あなたは何世代で同居されていますか。【1つだけに○】

1. 一人暮らし 2. 配偶者のみの1世代
3. 親と子の2世代 4. 親、子、孫の3世代
5. その他 ()

問5 お住まいの住居について教えてください。【1つだけに○】

1. 一戸建て 2. アパート、集合住宅

地域での生活についておたずねします。

問6 ご近所の方とは、どの程度お付き合いしていますか。

【1つだけに○】

1. 困ったときお互いに相談したり助け合ったりしている
2. 相談や助け合うまではいかないが、世間話など親しく話をしている
3. 顔があえばあいさつをしている
4. ほとんど付き合いがない

問7 現在、自治会や地域で参加している活動はどのようなものですか。

【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|------------------------------|---------------|
| 1. 自治会関係 | 2. 老人クラブ、女性団体 |
| 3. 町公民館等の各種教室 | 4. PTA、学校関係 |
| 5. 消防団、防災活動関係 | 6. ボランティア関係 |
| 7. その他（ ） | 8. 特に参加していない |

問8 自治会や地域での行事や活動にどの程度参加していますか。

【1つだけに○】

- | | |
|------------------------|--------|
| 1. 都合がつく限りしている | } 問10へ |
| 2. 頼まれれば参加している | |
| 3. ほとんど参加していない（年に1回程度） | } 問9へ |
| 4. 全く参加していない | |

問9 問8で「3. ほとんど参加していない」「4. 全く参加していない」と回答された方は、その理由で一番近いものを教えてください。

【1つだけに○】

- | | |
|----------------|------------------------------|
| 1. 仕事や家事が忙しい | 2. 関心がない |
| 3. 声がかからない | 4. 知り合いが少ない |
| 5. 行事、活動の情報がない | 6. その他（ ） |

問16 あなたは、「地域福祉活動(=住民による身近な支え合いの活動)」に参加したいと思いますか。【1つだけに○】

- | | | |
|--------------------|---|------|
| 1. 率先して参加したい | } | 問17へ |
| 2. どちらかといえば参加したい | | |
| 3. どちらかといえば参加したくない | } | 問18へ |
| 4. 参加したくない | | |
| 5. わからない | } | 問17へ |

問17 あなたが地域福祉活動(=住民による身近な支え合いの活動)に参加する場合、どの範囲まで活動ができると思いますか。【1つだけに○】

- | |
|----------|
| 1. 隣近所 |
| 2. 自治会内 |
| 3. 中学校区内 |
| 4. 町内全体 |
| 5. わからない |

問18 これからの地域福祉(=住民による身近な支え合い)をすすめていくために、町民一人ひとりはどうのことに取り組むべきだと考えますか。最も必要だと思うものをお選びください。【1つだけに○】

- | |
|-------------------------------|
| 1. 身近な近所付き合いや助け合い |
| 2. 福祉の理解を深めるため、研修会やフォーラムに参加する |
| 3. 自治会活動に参加する |
| 4. ボランティア活動に参加する |
| 5. 身近で行われている活動を知る、周知する |
| 6. その他() |

問19 今後、取り組むべき地域福祉(=住民による身近な支え合い)の課題として、次のうちどれを優先させるのがよいと考えますか。【3つまでお選びください】

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 学校や地域、企業等での福祉教育の充実 |
| 2. 福祉に関する情報、活動内容などの提供 |
| 3. 地域の福祉活動のリーダーなど人材の養成・確保 |
| 4. 住民が地域で活動できる場の確保・整備 |
| 5. 住民・ボランティアなどの連携による地域で支え合う仕組みづくり |
| 6. 世代間交流など、気軽に集まれる場づくりの推進 |
| 7. 生活に関する困りごとなどの相談窓口の充実 |
| 8. その他() |

北栄町地域福祉推進計画の策定に関する懇談会

主旨

地域での暮らしや、自治会・団体の活動の中で、困り事や気になっている事はありませんか。また、普段あまり気付きにくい地域の課題などはないでしょうか。このような困り事や将来への不安などを把握し、「第2期北栄町地域福祉推進計画（R7～R11）」に盛り込んでいきたいと考えています。

地域で取り組むこと、社協や町として取り組むことなど、課題を整理して計画の改訂に反映させていきます。それぞれの活動以外のことでも気になっていることがあれば、ご意見いただきますようお願いします。

懇談テーマ

○それぞれの立場からみた福祉課題について

- ・現在の暮らしや、活動の中での困り事
- ・将来予測される課題
- ・地域で必要な助け合い活動
- ・その他

○暮らしたい、暮らしやすいと思える地域とは

- ・暮らしやすいと考える地域・自治会とはどのような姿ですか。
- ・今の地域で良いところはどんなところですか。
- ・今以上に暮らしやすくなるために、こんなところが良くなればと思う部分はありますか。

参考1：地域福祉キーワード

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ・生きがいづくり、生涯学習 | ・生活支援（買い物、ごみ出し） |
| ・交流の場 | ・相談窓口 |
| ・個人情報 | ・健康づくり |
| ・ごみ屋敷 | ・ひきこもり |
| ・孤独、孤立 | ・防犯、防災 |
| ・少子高齢化、人口減 | ・ボランティア |
| ・生活環境（住宅、交通、情報） | ・見守り活動、安否確認 |
| ・虐待 | ・バリアフリー |
| ・権利擁護、成年後見制度 | ・生活困窮 |